

コースマップ Course map

入学後の学習内容をイメージできるよう、専攻ごとに学年を追って学ぶ内容を紹介します。

1 年次

2 年次





3 年次

4 年次

大学院
保健科学院
入試

各国家試験

大学院保健科学院
修士課程 / 博士後期課程

<p>看護学専攻</p>		<p>●専門基礎 看護学の基礎となる、解剖学や生理学などについて学びます。</p> <p>●看護学(専門) 専門科目では、柔軟な思考力、倫理的判断力、科学的根拠に基づく看護実践力を養うための看護ヘルスアセスメントなどの講義や実習を学校内で行います。また、どの対象者にも共通する基本的な看護ケアに関して学びます。</p>	<p>●看護学(専門・統合) 成人期、小児期や老年期の看護ケアや、母性、精神、在宅、地域といった具体的な対象者の状況による専門的な看護実践を学びます。</p> <p>●臨地実習 病院や診療所においては患者、地域の中では地域住民の方々に対して、看護実践を通して学びます。</p>		
<p>放射線技術科学専攻</p>	<p>●基礎科目(数学、理科など) ●教育科目(外国語、総合科目など)</p> <p>全学教育科目</p>	<p>●撮影技術学 臨床放射線技師の仕事の中核となる臨床撮影技術学、臨床</p> <p>●基礎医学 ●基礎工学 ●放射線 ●画像診断機器 医学の基礎として一般臨床医学、生化学、生理学、解剖学、診断学、薬理学、工学の基礎として電磁気学、電気・電子回路、また放射線に関する基礎科目として放射線物理学、計測学、防護学、関係法規等を学びます。</p>	<p>●治療・核医学 臨床における治療や核医学に必要な、放射線生物学、放射線腫瘍学、核医学検査技術学などを学びます。</p> <p>●基礎医学 ●基礎工学 ●放射線 ●画像診断機器 画像技術学、磁気共鳴学、医用画像情報学、医療情報学等を学びます。</p> <p>●画像機器工学等を学びます。</p>	<p>●臨床実習 北大病院をはじめ、市内の病院で実習を行います。</p> <p>●卒業研究</p>	
<p>検査技術科学専攻</p>		<p>●臨床医学 血液の組成と機能、生体における免疫系のしくみ、様々な生体検査の実習を通じて、患者さんとの接し方を身につけ</p> <p>●基礎医学 ●専門基礎 臨床検査、検査機器について、また人体の構造と機能、生命を構成する分子の基本的性質、微生物の特徴と感染症の他に遺伝子検査や公衆衛生、医療情報科学、コンピュータについても学習します。</p>	<p>●臨床医学 疾病や各種検査法、採血手技について学習します。また、脳波、心電図など。栄養アセスメントや健康食品を巡る問題についても学びます。</p> <p>●基礎医学 ●専門基礎 基礎を学びます。</p>	<p>●臨床実習 北大病院などで実習を行います。</p> <p>●卒業研究</p>	<p>●看護学コース ●保健科学コース</p>
<p>理学療法学専攻</p>		<p>●臨床医学 医学的知識としての運動器障害学、神経障害学、内部障害学などを学びます。</p> <p>●基礎医学 ●専門基礎 リハビリテーション医学の基礎知識として、解剖学、生理学、運動学、人間発達学などを学びます。</p> <p>●理学療法学(評価) 理学療法の評価(検査)について実習を通して学びます。</p>	<p>●臨床実習 病院での短期の実習を行います。</p> <p>●理学療法学(各論) 理学療法各論について学びます。リハビリテーション手技に関する実習も行われます。</p>	<p>●臨床実習 病院での長期の実習を行います。</p> <p>●卒業研究</p>	
<p>作業療法学専攻</p>		<p>●臨床医学 医学的知識としての運動器障害学、神経障害学、精神障害学などを学びます。</p> <p>●基礎医学 ●専門基礎 リハビリテーション医学の基礎知識として、解剖学、生理学、運動学、人間発達学などを学びます。</p> <p>●作業療法学(概論) 作業療法の概論的な内容について学びます。</p>	<p>●臨床実習 病院での短期の実習を行います。</p> <p>●作業療法学(各論) 作業療法各論について学びます。評価(検査)やリハビリテーション手技に関する実習も行われます。</p>	<p>●臨床実習 病院での長期の実習を行います。</p> <p>●卒業研究</p>	